

平成 28 年第 5 回教育委員会定例会 会議録

日 時 平成 28 年 5 月 31 日 (火曜日) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 35 分
場 所 北栄町役場大栄庁舎 2 階 第 2 会議室
出 席 者 福光純一委員(委員長)、河本恒夫委員(職務代理)
磯江典子委員、光村哉智代委員、別本勝美委員(教育長)
説明等の出席者 磯江昭徳教育総務課長、杉本裕史生涯学習課長、妻由静代図書館長
大庭博中央公民館長、岩田教育総務課参事、萬指導主事、渡辺学校教育室長

会議の要旨

(開会)	午後 1 時 30 分
福光委員長	ただ今より、第 5 回定例教育委員会を開催します。 会議録署名委員です。事務局、お願いします。
事務局	河本職務代理、光村委員、お願いします。 (各委員了承)
福光委員長	行政報告、教育長お願いします。
教育長	(資料説明)
福光委員長	ご質問等ございますか。 無いようですので、次に各課の報告に移ります。
事務局	(資料説明)
福光委員長	総合教育会議議事録の訂正はいつまでにすればいいでしょうか。
事務局	修正すればホームページにアップしますので、今週位でお願いします。
福光委員長	質問等ありましたらお願いします。
河本委員	由良こども園の改修について、最終計画は見せてもらいましたでしょうか。
事務局	(図面を) 持ってきます。
福光委員長	その他にありますでしょうか。
磯江委員	第 1 回分かりやすいじんけんの話について、参加者の 8 人というのは大人の方 でしょうか。
事務局	大人です。町の職員、保護者です。
光村委員	読みメンぱーく in とつとりの参加対象者というのは大人の男性ですか。
事務局	読まれる方が男性ということで、子どもでも女性でもかまいません。
福光委員長	他にありませんか。 それでは行政報告は終わります。
事務局	(由良こども園改修について) まだ発注していませんので、次回の定例会でお 示ししてもよろしいでしょうか。
事務局	6 月補正において民芸実習館の窯の更新をしようとしていますので簡単に説 明させていただきます。(説明)

福光委員長	陶芸用の窯を他の町は持っていますか。
事務局	倉吉市はあります。北条地区でいえば、なかもとしげはるであるとか生田和孝の陶芸の流れもあり民芸実習館が建てられた経緯もあり、余所にはない特徴的なことであると感じています。
教育長	大誠体育館の横にもあります。
福光委員長	由良こども園の最終計画について説明願います。
教育長	2月定例会の時に基本設計を説明させていただいて図面及び内訳書の提示をしております。基本的には実施設計についても変わっていません。3月定例会で実施設計の金額7,990万円というものを提示し、7月から3月までの工期で発注をすること、4月の保護者会で説明することまでを説明させていただいています。2月の時から変わっているのは、外壁塗装改修ということで上げていきましたが、実施設計で金額を精査した結果若干予定の金額をオーバーしたということで、外壁の塗装の改修面積を若干落とした状態で8,000万円弱に収めたということで2月3月の定例会で説明させていただいており、今回の起工設計で発注の準備をしておるといところです。図面的な部分では変わっていません。
河本委員	基本設計については聞いたが、ではこれで行きましょうということにはなっていないという認識。我々はそこまで関与しなくてよいのか。
教育長	3月定例会の時に実施設計の結果について説明させていただいてご了解を得たという認識です。
河本委員	3月は図面もありましたか。
教育長	図面はありません。
河本委員	金額内訳だけでしたね。
教育長	実施内容については2月に説明させていただいたものと変わっていません。変わったのは外壁の塗装面積です。
河本委員	これで行くと確認したと思っていなかった。 3月定例会時に確認したということなんですね。
教育長	そういう認識でした。
光村委員	図面は変わっていないですね。
教育長	変わっていません。実施設計になると詳細なものにはなりますが、基本的な設計の考え方は変わっていません。委員会においては基本的なところでご了解いただければ、後の事務的なところはお任せいただきたい。
河本委員	そういう手続きをしたかどうか気になります。
教育長	議案ではなく報告ということで、3月に行っています。
河本委員	これこれはこうですと、今後はっきり分かるようなことにしてください。
事務局	それは予定価格がいくら以上とか線引きはどうでしょうか。
河本委員	発注は委員会の範疇ではないと思います。計画及び積算はこうで、後は町長部

教育長	局と協議して発注はいつ頃という報告をしていただければと思います。 どういうものを予算化していますというのは説明させていただいていますが、仕様等については事務的なことになろうかと思うのでお任せいただきたいということです。
河本委員	必要とされている事項が設計に盛り込まれていることが確認できれば我々の職務としては完了ではないかと認識しています。
教育長	基本的なことはおさえながら、委員会に報告しながら進めていきます。
福光委員長	よろしいですか。 では以上で報告を終わります。4 番議案は今日はありません。5 番協議事項、教育行政評価の委員会評価と評価報告書についてに入っていきたいと思いません。
事務局	(資料説明)
福光教育長	昨年まではどういうものを公表していましたか。
事務局	事務事業シートに基づいて意見を付けて報告していました。
福光委員長	確認させていただきました。本年は、狭い意味での教育委員会での点検、それと一覧になった施策ごとの点検評価をし、その中に外部評価も入っていると。それを 27 年度のまとめとするということですね。
河本委員	前書きにおいて、点検評価の方法は、教育委員会と教育委員会事務局が行った事務の大きく 2 つに分けて点検評価しましたとあります。委員会が行ったものというのは、ⅠとⅡですね。Ⅲが事務局が行った事務で、その点検評価をしているということですね。
福光委員長	Ⅰ、Ⅱは委員会の活動ということで、なくてはならないということであがっているのでしょうか。Ⅲからが事務局が評価していく部分でしょうか。
河本委員	(評価欄の記載について) 担当と委員会は引っ付けないといけない。その評価を外部評価委員に見ていただくのが筋ではないですか。
事務局	外部評価は全ては見えていないので、こういう書き方にしています。
福光委員長	外部評価は施策の一つをピックアップして評価しているので、その事業だけは分かるけど、施策や目標に迫るようなことにはならない。そういう評価のやり方は良くないのではないか。本来的には、担当の評価を外部が評価し、それをもって委員会が最終的な評価を行うという流れになるのでしょうか。
事務局	今までの課題として、委員さんが一つ一つの事業を把握して評価できるかということがあったかと思います。
福光教育長	外部評価において、ひとつの事業だけをしましたよ、では施策の評価につながっていかないと考えます。やり方も来年は変えていきましょう。
教育長	基本施策のどの項目を見ていただくかということですね。昨年は振興計画を作成したので、振興計画に沿ってのことになっていました。委員会としては施策ごとの総合評価をしていただきたい。

河本委員	担当の評価と委員会評価は一括りで、外部評価はそれを評価するというではないでしょうか。
事務局	事務的な流れで、最後に外部評価、という流れになるのかどうか。
光村委員	去年は2月までに教育委員会で評価していました。年度が終わる前に評価していました。
事務局	今まではそうでした。年度が終わる前に評価するのはおかしいということで、変えようとなったと認識しています。
福光委員長 教育長	評価は3月末までにすべきと考えます。そうでないと次年度に繋がらない。理想ではあるが、3月が終わらないと終了しない事業もある。途中での評価はしづらいということで、去年は5月に報告させていただきました。外部委員さんも2月段階での評価は、結果が出ていなのに評価するのはおかしいのではないかとということで、4月に最終的な評価をしていただきました。
福光委員長	委員会の評価は年度内にして、来年度の方向はこうだというのを示して、それを外部のみなさんにもアドバイスをいただくという流れが良いのではないのでしょうか。
教育長	中間評価を行い、それを基に予算要求なり、来年度の取り組みに活かしていこうという考え方ではいます。
福光委員長	8ページまではどうでしょうか。
河本委員	委員会の活動状況に対する点検評価とは、どういうことになるのでしょうか。 「会議の公開をしているものの傍聴が少なく、創意工夫に努めていかなければならない。」とあるが、これは点検評価なのかなと思います。
福光委員長	教育委員会がどのような活動をしているのか、そもそも委員会が何を指して教育行政に取り組んでいるのかということだろうと思います。事務局の追認ではなく責任をもって意見を言って課題解決にあたる責任があるということと、教育課題や住民からの意見を出して行って協議し、より良い町の教育を進めていくという重要な責務を担っていると思いますので、そういうことに取り組んでいかなければなりませんよということでしょう。
河本委員	今の書き方であれば、「議論を深めていくことが重要である。」とあり、それをやっていないのではないかと理解してしまいます。より一層深めていかなければならない、といった書き方であればやっているのだなとなると思いますが。
福光委員長	深めていった。と修正しましょう。
光村委員	委員会では議論はしているんだけど、町民には何をしているのかが今一つ届いていない。と言ったことが書いてあるのだろうとは思いますが。
福光委員長	重要であるというのはとりましょう。
磯江委員	「会議の公開をしているものの傍聴はなく」という文章について、傍聴は実際ないが、気になります。
福光委員長	ではとりましょう。

福光委員長	「教育委員の活動」についてはいかがでしょうか。
河本委員	「…教育現場の状況の把握を行うことができた。」までで良いのでしょうか。把握して、何か支援するという目的・主旨が計画訪問にはあったと思います。委員会として把握するところまでしかしていないのでしょうか。把握して、その結果何々の支援をすることができたと書くべきではないでしょうか。
福光委員長	把握を行い、子どもに関わる教職員が力を発揮できるよう学校支援に努めてきた、という表現はいかがでしょうか。
磯江委員	教育連絡会や PTA, 議会等との意見交換の機会を設ける等とありますが、計画訪問後の先生方との意見交換のことも入れた方が良いのではと思います。
福光委員長	学校関係者という文言を入れましょうか。
光村委員	機会を設けるとあるが、機会は設けてある。さらには加えないといけないのでしょうか。
教育長	議会とはやっていますが、委員会として PTA 等とはしていません。
光村委員	教育長が出られるのは、委員としてではなく事務局としてでしょうか。
福光委員長	意見交換に機会を通しながら、としましょうか。
福光委員長	Ⅲ 平成 27 年度北栄町教育委員会事業の評価について、いかがでしょうか。
河本委員	(3) 外部評価と (4) 教育委員会評価は順番が逆ではないでしょうか。
福光委員長	いいでしょうか。それでは、評価結果と今後の方向性に入ります。まず課の評価があって、次に委員会評価、そして外部評価ということで良いですね。10 分間休憩します。
福光委員長	再開いたします。では 9 ページから。
事務局	子①について、担当評価では C が並んでいますので、委員会評価としても C で良いでしょうか。 (委員了解)
福光委員長	B に近い C だと思っています。養育支援訪問だとか個別支援の指導計画等、活用はこれからとしても作成ができてきている、切れ目ない体制づくりが進みつつあるということで、B に近いのではないかと思います。
教育長	コメントとして入れていただければよいのでは。
事務局	各委員さんからのコメントを後ほどいただき、載せさせていただきます。それでは、子②はいかがでしょうか。これも C が並んでいますので C でよろしいでしょうか。 (委員了解)
事務局	一つ気になるのが、外部委員のコメントでは助産師の配置を検討されたいとありますが、今後の方向性には記述がない。検討するなど入れた方が良いでしょうか。
教育長	生まれた後の子に対しても助産師の配置が必要なのか。子育て支援室の支援としては生まれてからのものではないだろうか。

事務局	助産師の仕事として、生まれた後のケアというのものではないでしょうか。
事務局	現状看護師が対応しているのであれば、当面看護師で対応とすればどうでしょうか。
福光委員長	ブックスタート事業はBにはなりませんか。
事務局	いらっしゃらない方もおられるので、そういう意味でCとしています。
福光委員長	確かに目標値からすればそうであるが、目的からいえば達成しているように思いますが。
光村委員	お話し会も出席者も多く良い事業。
教育長	目標通りであるならばCにしかならない。
事務局	それでは子③はどうでしょうか。
教育長	外部評価欄に内部評価も入れないといけないのでは。
事務局	外部評価事業については内部評価をしていません。
委員	それはおかしい。
福光委員長	何をもって外部評価者が「部長研修」をDにしたのかが知りたいです。
事務局	事業そのものがDだとは思いますが、部長業務を含めての評価ではないかと思えます。
福光委員長	外部評価者はそういった業務の量と言ったことも把握しておられるのですね。
事務局	シートの中で報告していると思います。
教育長	部長の業務を整理する必要があるのではないのですか、というものであったと思います。
福光委員長	施策としてはCでいいと思います。
事務局	評価としてはCを入れて、今後の方向性として、部長業務の整理配分を見直したり検討すると書かせていただきます。 では次に子④です。Cでよろしいでしょうか。
福光委員長	数値目標としては達成していない、していないけれども利用者のニーズへの対応はできている。ということですね。数値目標と目的を両方見なければいけない。
教育長	利用者が固定されており、PR が出来ていますかね、ということだろうと思います。
事務局	よろしいでしょうか。では、次に進みます。子⑤についてはCが並んでいます。Cを入れさせていただいてよいでしょうか。 (委員了解)
事務局	では次に教①ですが、外部評価としては質問タイムにDがついています。子どもたちの理解、必要性について不明といったコメントをいただいています、そのほかはCが並んでいます。こちらCで良いでしょうか。
福光委員長	私はDにした。考えられた計画、事業はなされていますが、それが学力に結び

事務局 ついているかとなると疑問です。みなさんがCであるならばいいですが、
よろしいでしょうか。次に、教②です。こちらもしじめをなくそうサミットに
ついてD判定がついています。その他はCが並んでいます。

福光委員長 いじめをなくそうサミットがDというのはなぜですか。
教育長 参加する子どもが限られているということです。
福光委員長 「サミット」であれば仕方がないのではないのでしょうか。Dというわけでもな
いと思いますよ。

事務局 よろしいでしょうか。サミットについて今後の方向性について記述を加えて作
成したいと思います。
(委員了解)
それでは教③です。Cが並んでいます。こちらもCで良いのでしょうか。

福光委員長 外部評価で食育と地産地消の関連性について記述がありますが、地産地消が進
めば食育が進むというわけでもないと思いますが。

事務局 では次に行きます。教④です。こちらもCが並んでいます。

福光委員長 Dでしょう。連携を意識した取り組みはなされているのでしょうか、校区とし
てどういう子を育てていくのかという、そのためにどういう連携を図っていく
のかといった一貫したものがまだないのではないのでしょうか。数年前から連携
連携と言っている割には進んでいないと思います。

教育長 ドリームプロジェクトは連携が出来つつありますが、向ヶ丘はまだでしょう。
交流どまり。

事務局 ではDということにします。
では教⑤です。通級指導についてBとなっています。

福光委員長 Cではないのでしょうか。
(委員了解)

事務局 では⑥。ALTがDとなっていますが。
光村委員 Dでしょう。
教育長 子どもたちにとっても授業としては良かったと聞いていますが、結果が悪かつ
たので。

事務局 ではDとします。次に教⑦です。評価としてもDが並んでいます。中にはBも
ありますが。

福光委員長 Dです。

事務局 よろしいでしょうか。では次に行きます。教⑧。これは整備事業です。Cでよ
ろしいですね。
(委員了解)
続いて住①です。

福光委員長 たくさん事業がありますが、教育啓発、ほくほくプラザの取組、もう一つは負
担金。大事なのは教育啓発であろうと思います。ほくほくプラザの取り組みは
だいぶ進んでいると思います。教育啓発の方はなかなか難しい面があると思

いながら、Dをつけました。数値目標は分かるのですが、住民の意識がどうなっているのか、その辺がよく分からない。

事務局 そこについては5年に1回の意識調査が来年は実施予定があるというのが一つと、参加していない人の人権意識に課題があり、そこにどれだけ関わっているのかというのがあります。

福光委員長 参加者の数値は分かるのですが、それだけでは捉えられないものがありますね。

光村委員 Aがついている理由は。

事務局 ほくほくプラザの利用目標値について、大幅に実績が増えたということでAを付けています。倍増しているというところの判断です。

磯江委員 ほくほくプラザで一本になったということで、北条の人の行きやすさというのはどうでしょうか。

事務局 大野児童館が無くなって、作ってほしいという声はありました。日常的にほくほくプラザに行くというのは、あのエリア以外の人には難しいと思いますので、土日に行事をするときはバスを出すことを周知をさせていただき、北条地区からの参加者もあるということで、徐々に児童館としての機能は果たされているように思っています。

光村委員 Cでもいいのではないかと思います。

事務局 Cとします。
(委員了解)
次に住②です。ここは全てCが並んでいます。

福光委員長 公民館、図書館の取組というのは、学ぶ場の提供や情報発信がかなりなされているよう思います。が、他の事業はどうでしょう。公民館、図書館の取組としてはBかと思いましたが、社会教育がありますのでCですね。

事務局 あいさつ運動は良く頑張っていると思いますが、目標に対してというところCかなというところですね。モデル自治会が増えていませんので。

事務局 Cでよろしいですか。では次に行きます。住③です。Cが並んでいます、Cでよろしいでしょうか。
(委員了解)
では④です。社会教育関係事業です。Cで良いですか。
(委員了解)
では次です。住⑤。

福光委員長 スポーツと文化が一緒になっており、評価がしづらい面がある。

事務局 いかがでしょうか。

福光委員長 Cで。

事務局 それではCでいかせていただきます。
続いて住⑥です。図書館関係です。外部評価はBがついています。
Bでいかせていただきます。

では最後住⑦です。

磯江委員 川下り事業で、外部評価のコメントで、「来年もまたずに廃止しても支障がない」とはどういう意味でしょうか。

事務局 川下りを今年しなくてよいということです。町としてはいろいろな状況の下でファイナル大会として開催しますとなったところ、評価としてはしなくても良いのではないかといったことです。

福光委員長 教育委員会としてもやめるという方向でした。

教育長 するしないの問題ではなく、単年度事業として捉えた時に、この事業はどうであったかという、ミスもありDだということだと思います。

福光委員長 Dでしょうね。

事務局 それではこれで作らせていただきます。

福光委員長 評価について今後活かしてほしいことであるとかありませんか。

事務局 128の事業がありますが、評価のものはシートですね。

事務局 そうです。

福光委員長 今後の検討課題としては、5段階評価というのはBとCの区分けが難しい。後はコメントの書き方として、実績、取り組み状況、点検評価が混在して統一されていない。

河本委員 評価の仕方がないままに、担当の感覚でやっているのでは評価がしにくいのではないのでしょうか。ある程度仕方を教えた方が良いのではないかと。

福光委員長 自己評価の根拠理由があるが、実績があるし、取り組みもあるし評価もあるし担当者によってバラバラなので雛形のようなものがあればよいのでは。あとは、負担金事業などは評価の対象なのか、そこはいいのではないのでしょうか。また分かりにくい事業名、事業名を聞いて事業の中身が分かる事業名もあれば全く分からないものもあるし、来年度に向けて工夫していただくところではないのでしょうか。

光村委員 同じような事業はまとめられないのでしょうか。

事務局 目的が違うので。

光村委員 目的が分かればまた評価もしやすいのでしょうか。

福光委員長 その他よろしいのでしょうか。

河本委員 倉吉市は何ページで作っていますか。

事務局 三朝町が12ページ、倉吉が15ページです。

河本委員 目次があった方が良くと思います。

福光委員等 評価は以上で終わります。

事務局 6番報告事項ですが、区域外就学の認定について説明願います。
(資料説明)

福光委員長 よろしいのでしょうか。では次に行きます。

事務局 北栄町議会6月定例会の日程と一般質問についてお願いします。
(資料説明)

福光委員長	お聞きになりたいことはありますか。 報告事項はほかにありますか。では7番その他に行きます。
事務局	(資料説明)
磯江委員	29日は出られません。
事務局	変えない方が良いでしょうね。
福光委員長	みなさんがそろった方が良くないのでしょうか。
事務局	それでは28日の午後に定例会を開催します。
教育長	昨年はいろいろな会場で開いたのですが、今年はどうでしょうか。
福光委員長	もう回るところがないのでここで良いです。 では、以上で全議題は終了しましたが、その他よろしいでしょうか。 では、以上で第5回定例会教育委員会を終わります。お疲れ様でした。
(閉会)	午後4時35分

平成 年 月 日

会議録署名委員

会議録署名委員